



クイズに答えてボトルをGET! 詳しくは裏面で♪



水々より情報 VOL. 223

2024年10月発行

クリクラ南九州
熊本店

0120-999-774
FAX 096-237-1210

環境にやさしい買い物

3つのRに取り組もう



皆さまこんにちは。10月は「リデュース・リユース・リサイクル推進月間(略称: 3R推進月間)」です。私たちが日常で使うものが、後でどのように処理されるか考えたことがありますか? 「3R」は、ゴミを減らし、資源を有効活用するための基本的なアクションです。この小さな取り組みが、地球の未来に大きな影響を与えます。

3つの「R」と私たちにできること

Reduce(リデュース)

ゴミそのものを減らす

買いすぎや使いすぎを見直し、そもそも出るゴミを減らしましょう

- ・マイバッグを持参してプラスチック袋を減らす
- ・必要以上の食品や衣類を購入しない
- ・詰め替え容器に入った製品や簡易包装の製品を選ぶ
- ・耐久性の高い製品や省資源化設計の製品を選ぶ



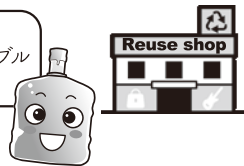
Reuse(リユース)

何回も繰り返し使う

使い捨てる前に、もう一度使えないか考えましょう

- ・不要な家具や衣類をリサイクルショップに持ち込む
- ・中古品を購入する
- ・リターナブル容器に入った製品を選び、使い終わった時にはリユース回収に出す
- ・家電や家具は修理して長く使う

クリクラのボトルは環境に優しいリターナブルボトルです!

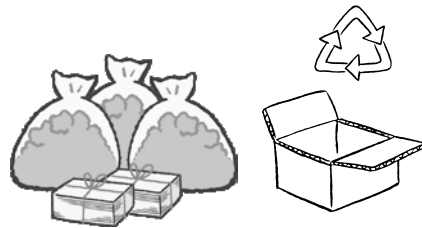


Recycle(リサイクル)

資源として再利用する

使い終わったものを新しい資源として再び活用しましょう

- ・リサイクル製品を積極的に利用する
- ・ゴミはしっかり分別してリサイクルへ
- ・資源ごみの分別回収に協力する。
- ・古紙や段ボールを再利用する



環境ラベルに注目!



スチール缶やアルミ缶、牛乳パック、プラスチック製品などにはこのようなマークがついています。これらは環境ラベルといって、資源を種類ごとに分別して回収して、リサイクルするための目印としてつけられたものです。このマークを見たら、きちんと分別してリサイクルをするようにしましょう。

リサイクル品の例

スチール缶 ▼ 建築資材・車のボディーなど		新聞・雑誌 ▼ トイレットペーパーなど		プラスチック製包装容器 ▼ プラスチック製品の原料など	
乾電池 ▼ 製鉄原料やセメント原料など		ペットボトル ▼ ワイシャツや作業服などの衣類		ガラスびん ▼ 新しいびんなど	

いらぬもの=ゴミとしてしまうのではなく、資源物、つまりリサイクルできるものとゴミをきちんと分けて出せば、資源物はまた新しいものとして生まれ変わることができます。住んでいる地域のルールにしたがって、ゴミをきちんと分別して出すことが大切です。

地球と私たちの未来のために、一人ひとりができるだけゴミを生み出さない生活を心がけて、いろいろなものを丁寧に、大切に使わなければなりません。そして実際に行動することが大切です。きれいな地球を守るため、身近にできることから取り組みましょう!

知ってる?

クリクラボトルが入っている不在納品のビニール袋はバイオマスを原料とした地球にやさしい袋を使っているよ!

